

### 3-4 ベネズエラ

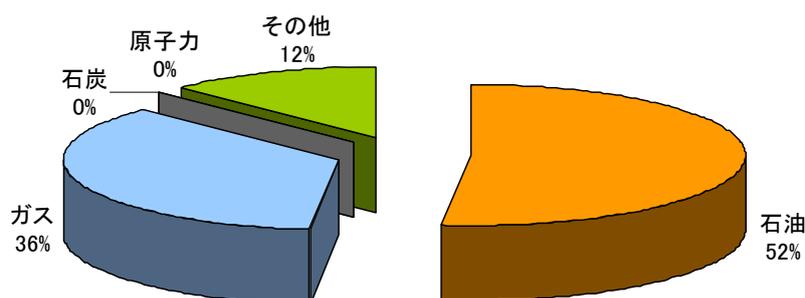
#### 1. サマリー

##### 1. エネルギー事情

ベネズエラは中南米最大の産油国であり、米国に対する主要石油供給国のひとつである。また、天然ガス・石炭を産出し、豊富な水力発電能力を擁している。

- (1) 一次エネルギー供給量 (08 年) : 64.1 石油換算百万トン (日本の 13.5%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (08 年) : 2.29 石油換算トン (日本の 61.5%)
- (3) エネルギー自給率 (08 年) : 282%
- (4) エネルギー起源 CO2 排出量 (08 年) : 141.5 二酸化炭素百万トン (日本の 11.8%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO2 排出量 (08 年) : 5.21 二酸化炭素トン (日本の 57.8%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (09 年末) : 原油 100 年以上、天然ガス 100 年以上、石炭 96 年

一次エネルギー供給構成 (2008 年)



(出所) IEA, Energy Balance of Non-OECD Countries 2010

##### 2. エネルギー政策のポイント

###### (1) エネルギー政策担当機関

①石油エネルギー省 (大臣はラファエル・ラミレス氏、PDVSA 総裁を兼任) …石油・ガス探鉱開発の監督機関であり、また国内の石油精製～輸出、ガス・電力事業の監督官庁である。政策の実施機関は PDVSA(石油・ガス開発、石油の中・下流)と Corpozulia(石炭)、Edelca(電力)などの国営企業である。

②エネルギー政策決定への大統領の影響力は強く、議会の担う役割や、大統領権限へのチェック機能の有無などは不明である。

(2) 基本政策 : 石油純輸出国であり、エネルギー政策の中心は石油収入の最大化。チャベス政権は、石油産業の国家管理強化と OPEC 減産遵守を通じた価格支持、積極的な天然ガス開発、PDVSA に食糧や住宅供給子会社を設立する等社会政策を推進している。

(3) 最近のトピックス : 2009 年 10 月、深刻な電力不足の解消に向け国民に対する省エネ

教育と、労働争議の調停、電力部門の投資等を進めるため、電力省が創設された。

### 3. 日本とのエネルギー分野における関係

- (1) 2008 年時点でベネズエラ-日間には天然ガス・石炭の貿易関係はない。07 年 2 月に三井物産、丸紅と国際協力銀行が、ベネズエラ産原油及び石油製品に係る包括的引取枠組と PDVSA 向け融資契約を締結、07 年 11 月に原油 200 万バレルが輸入された。
- (2) 日本からベネズエラへのエネルギー関連投資は、国際石油開発帝石による石油・ガス開発プロジェクトと、08 年に合意された三菱商事・三井物産・伊藤忠商事による LNG プロジェクトへの参画、09 年に合意された国際石油開発帝石、三菱商事と JOGMEC によるオリノコ重質油開発の PDVSDA との共同スタディ実施がある。
- (3) 2009 年 3 月にはラミレス石油・エネルギー相、4 月にはチャベス大統領が来日し、三菱商事、JOGMEC、国際石油開発帝石と PDVSA とのオリノコ開発可能性に関する共同調査実施や、ガス田開発及び LNG プラント、ベネズエラ国内製油所改修等のエネルギー協力文書に調印した。09 年 7 月には日ベネズエラ・エネルギー協力ワーキングチーム第 1 回会合がカラカスで実施され、上記エネルギー協力を盛り込まれた総額 335 億ドルの投資に関する資金調達等が協議された。

2010 年 1 月 28 日、オリノコのカラボボ鉱区の入札が実施され、国際石油開発帝石と三菱商事とシェブロン、Suelopetrol のコンソーシアムが、3 鉱区から成る「プロジェクト 3」の開発権を落札した。原油生産量は 40 万 B/D、日系両社は各 1.25%の権益を保有し日本の引取権は 5%となる見込み。

## 2. 主要エネルギー指標

(2007 年)

(1)	一次エネルギー供給量	64.10	石油換算百万トン
(2)	一人当たりの一次エネルギー供給	2.29	石油換算トン/人
(3)	GDP 当たりの一次エネルギー供給	0.38	石油換算トン/千ドル
(4)	エネルギー自給率	282	%
(5)	エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	141.5	二酸化炭素百万トン
(6)	一人当たりエネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	5.21	二酸化炭素トン/人
(7)	エネルギー源別構成率		
	石炭	0	%
	石油	52	%
	ガス	36	%
	原子力	0	%
	水力	12	%
	再生可能エネルギー等	1	%
(8)	エネルギーの輸入依存度	-182	%
(9)	石油の輸入依存度	-3.4	%
(10)	輸入原油の中東依存度	-	%
(11)	原油輸入先	第 1 位	-
		第 2 位	-
		第 3 位	-

(出所) (1)～(4) および (7)～(9) は IEA「Energy Balances of Non-OECD Countries」データベース  
(5)～(6) は IEA「CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 1971-2007」(2009 edition)